

北海道開発局事業審議委員会（令和3年度第3回） 審議案件一覧（案）

再評価理由	上段：前回評価 下段：今回再評価	事業の概要	事業期間		全体事業費 (億円)	進捗率	事業の効果等	費用便益比全体 B/C	総費用	総便益	地方公共団体等の意見	対応方針(案)	対応方針(案)決定の理由	備考
			事業化 年度	完了予 定年度										
再評価後5年	H28再	火山噴火に伴う泥流の氾濫抑制による火山泥流災害の軽減を目的に、遊砂地、砂防堰堤、火山観測機器等の砂防設備の整備を進めています。	H6	R22	567	約8%	火山噴火に伴う融雪型火山泥流及び降雨型火山泥流の氾濫を抑制し、火山泥流災害の軽減を図る。	3.9	743	2,871	当該事業は、砂防堰堤等の整備を行うことにより、噴火後に融雪や降雨に伴い発生する火山泥流による苫小牧市や白老町の住民や重要交通網などへの被害を軽減し、人命と財産を守り「安全・安心」を確保することから、当該事業の継続について異議はありません。 なお、事業の実施にあたっては、支笏洞爺国立公園内であることに配慮し、自然環境の保全に努め、より一層、コストの縮減を図るとともに、これまで以上に効率的・効果的な執行に努め、早期完成を図るようお願いいたします。	継続	事業の必要性・重要性に変化はなく、費用対効果等の投資効果も確保されているため	
	R3	同上	H6	R22	621	約19%	同上	5.6	1,041	5,851				
社会情勢等の変化	H29再	札内川流域では、昭和30年の土砂災害を契機として、計画規模の降雨による土砂移動が引き起こす土石流や河道閉塞、河床上昇に伴う洪水氾濫災害を防ぐことを目的に砂防堰堤、床固工、帯工等の砂防設備の整備を進めています。	S47	R24	292	約55%	計画規模の降雨による土砂移動が引き起こす河床上昇に伴う洪水氾濫による災害を防止する。	3.0	534	1616	当該事業は、砂防堰堤等の整備を行うことにより、河床に堆積した不安定土砂の下流への流出に伴う土砂・洪水氾濫を抑制し、帯広市や幕別町、中札内村の住民や穀倉地帯など、人命と財産を守り「安全・安心」を確保することから、当該事業の継続について異議はありません。 なお、事業の実施にあたっては、日高山脈襟裳国立公園に近接していることに配慮し、自然環境の保全に努め、より一層、コストの縮減を図るとともに、これまで以上に効率的・効果的な執行に努め、早期完成を図るようお願いいたします。	継続	事業の必要性・重要性は変化なく、費用対効果等の投資効果も確保されているため。	重点審議 (a) 事業計画が顕著に変更された事業
	R3	同上	S47	R24	371	約52%	同上	7.8	862	6702				
再~3														

※前回評価 新規：新規事業採択時評価  
再：再評価

◆重点審議案件の選定要件 (a) 事業計画が顕著に変更された事業  
(b) 推定便益が顕著に減少する事業  
(c) 推定事業費が顕著に増加する事業  
(d) 事業の進捗予定が顕著に遅れている事業  
(e) その他の要因